

伊原電子工業株式会社



プリント配線基板と併せて
濃度計・色差計を製造

愛知県
春日井市上田楽町2077番地

1967年(昭和42年)設立
TEL 0568-81-6824

代表取締役
伊藤 正之

<http://www.ihara-group.com>

濃度計・色差計では世界トップクラスの計測技術を持ち、特に透過濃度計は、マンモグラフィ用の品質管理機器としてシェア独占。

設計・加工・実装までの総合電子回路基板製造メーカー

プリント配線基板では、小ロットから大ロットまで、フレキシブルに生産できる体制を整えている。通常、プリント配線基板の製造には、多くの治具を有するが、治具を極力無くした治具レス加工（直描方式）と独自の生産管理方式により、国内では高付加価値な基板を、海外では低価格大ロットの基板を製造する体制を備え、国内有数の短納期と高精度を同時に実現している。

濃度計・色差計の開発・製造もてがける

医療機器の開発をスタートとして、プリント基板製造のノウハウを基に、自社ブランドとして濃度計・色差計の開発を手がけた。現在、濃度計・色差計の製造者は、世界でも5社程度しかなく、世界トップクラスの計測技術を有している。

女性の命を守る透過濃度計

特に透過型濃度計は、黒色濃度測定精度が世界で最も高いことから、乳ガン検査で用いられる画像診断装置マンモグラフィ用の黒色濃度の品質管理機器として、国内医療業界で唯一認定されており、国内で独占的なシェアを獲得している。



プリント基板



透過濃度計